

水道



わたしが水道部のキャラクター「まってい〜」です。松戸市の「M」の文字と「ハート」を組み合わせてデザインされています。「ハート」は尊い水に対する愛情をイメージしています。

第67号

2014年(平成26年)1月20日発行
編集・発行/松戸市水道部

〒270-0027 松戸市ニツ木42番地の2

☎ 047(341)0430

FAX 047(349)0881

URL <http://www.city.matsudo.chiba.jp/suidou/>

復興の ^{いのち}未来と生命 照らす水
平成25年度 全国水道週間スローガン



賞 松戸市長賞
小金北小学校 富田 愛実さん



賞 松戸市水道事業管理者賞
小金小学校 近藤 颯さん

第2回 水のPRポスター入賞作品

70th 松戸市制施行70周年記念 松

安全で安心な水道水についての理解を深めてもらうため、夏休み期間中の小学生を対象に、水のPRポスターを募集いたしました。

今年度は、松戸市制施行70周年を記念いたしまして、松戸市長賞を設けました。応募総数148点の中から選ばれた入賞作品を発表いたします。

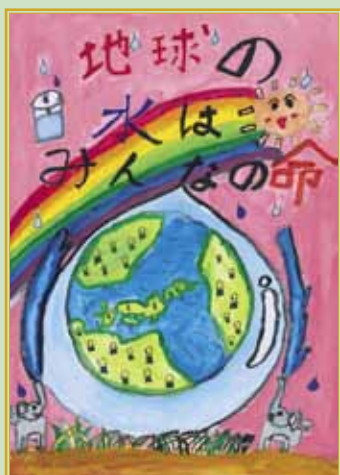


賞 松戸市水道事業運営審議会会長賞
殿平賀小学校 石田 眞佑子さん

賞 優秀賞



小金小学校 山口 華奈子さん



小金北小学校 馬淵 晶帆さん



殿平賀小学校 川井 若菜さん



小金小学校 植松 未羽さん



小金小学校 奈良 朱莉さん

みんな
たくさん
応募ありがとう



平成26年4月1日から水道料金の消費税が引き上げられます

(水道料金に係る消費税率の改定について市議会12月定例会にて可決されました。)

消費税率の改定に伴い、水道料金に係る消費税率が5%から8%に変わります。

なお、新税率(8%)の適用につきましては、平成26年4月1日以前より使用されているお客さまにつきましては経過措置により6月検針(7月請求)分から8%での計算となります。ただし、4月1日から使用開始されたお客さまにつきましては、新税率(8%)の適用となります。詳しくは、2月及び3月の検針時に配布するチラシをご覧ください。

下水道使用料につきましても消費税が8%に引き上げられます。

水道料金の徴収業務は「第一環境株」に委託しています。

所在地：松戸市常盤平3-26-2 (常盤平浄水場内)

営業時間：月～土曜日/午前8時30分～午後5時

※日曜日・祝日・年末年始はお休みです。

☎ 383-2100 FAX 383-2104

水道の経営状況および今後の経営見通しについてのお知らせ

1. 業務量

項目	23年度	24年度	差し引き
給水人口(人)	79,270	78,724	△ 546
給水戸数(戸)	37,894	38,226	332
有収水量(m ³)	7,482,082	7,427,140	△ 54,942

※有収水量とは、皆さんが使用した水量のことです。

2. 収益的収支 (消費税抜き)

(単位:千円)

区分	23年度	24年度	差し引き
収益的収入	1,487,397	1,461,809	△ 25,588
(うち水の売り上げ)	1,242,825	1,229,308	△ 13,517
収益的支出	1,461,397	1,451,885	△ 9,512
純利益	26,000	9,924	△ 16,076

※収益的収支とは、水道事業を運営するための収入と支出です。

※純利益は、主に借入金返済のためにつかいます。

3. 資本的収支 (消費税込み)

(単位:千円)

区分	23年度	24年度	差し引き
資本的収入	356,575	379,563	22,988
資本的支出	819,169	912,742	93,573
収支不足額	△ 462,594	△ 533,179	△ 70,585

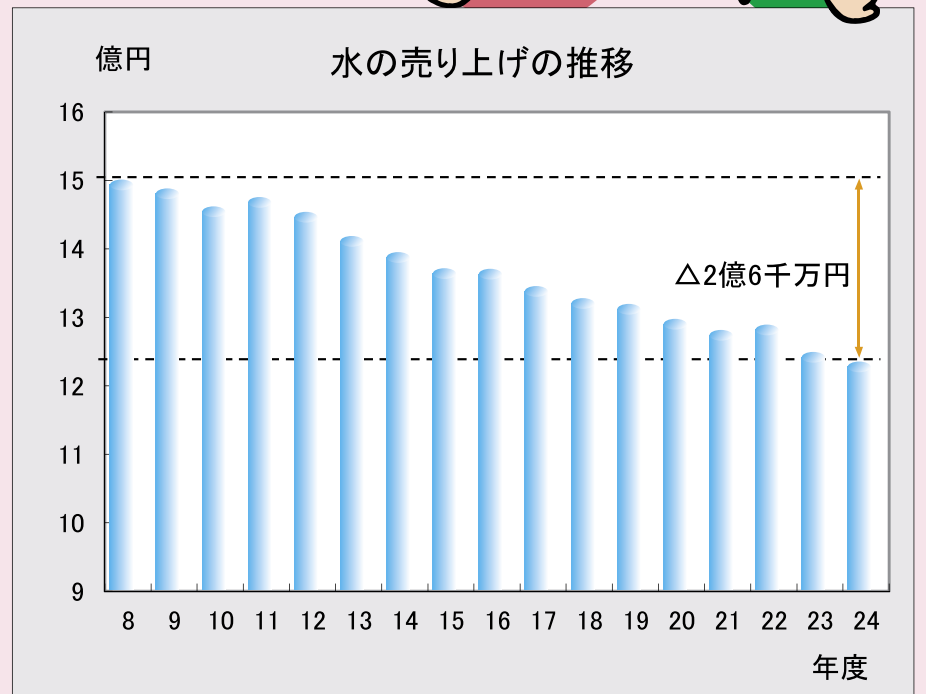
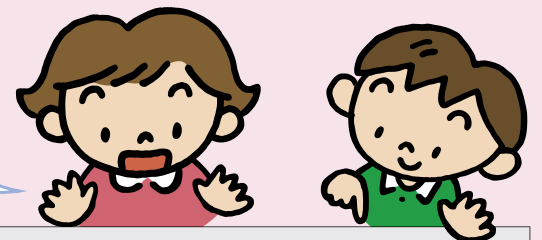
※資本的収支とは、水道施設を整備するための収入と支出です。

※収支不足額については、企業内に蓄えたお金で対応します。

水の売り上げは、平成8年度をピークに2億6千万円以上減少しています。節水機器の普及や風呂をシャワーで済ませてしまう人が増えたことなどが理由として考えられます。また、給水人口は、平成22年度から減少に転じており、今後の水の売り上げの回復は期待できません。大きな地震が起きても持ちこたえられるように、古くなった施設の更新や水道管の取り替えなども行っていかなくてはなりません。

左の表を見ても分かるように、平成24年度決算では純利益が1千万円未満しかなく経営状況は大変厳しい状況にあるといえます。

売り上げがかなり減ってきているんだね



※グラフは、収益的収入のうち水の売り上げのみを表示しています。

◆ 災害に強い施設に ◆

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)からまもなく3年経とうとしていますが、このときの漏水や断水といった水道被害は東北だけでなく関東にも及びました。

市営水道として、このような大地震に備えどのような対策を講じているか現状と対策について説明します。

浄・配水場について

市営水道区域内には、皆さんに水を供給するため4つの浄・配水場があります。この浄・配水場には、各々に水を蓄えるタンク(配水池)を備えています。

タンクの中に蓄えられた水は、普段は各家庭へ給水されていますが、災害が発生した際には、タンクの水を応急給水として利用することができます。災害によりタンクが壊れると肝心の給水拠点を失うことになるため、大地震に耐えられる強さを持つことが必要です。

平成20年に完成した小金浄水場は、過去から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動にも耐えることのできる性能を有しています。

しかし、平成22年度に行った耐震診断結果によれば、常盤平浄水場や幸田配水場については、先述のような大きな地震動に耐えられない構造であることがわかりました。

また、水道被害は地震だけでなく、河川汚染が原因で断水となることもあります。そこで地下水源のみで浄水する大金平浄水場の重要性も再認識し、改築を検討しています。

浄・配水場の更新実績と計画は表-1のとおりです。

表-1 浄・配水場の更新実績と計画

年度(平成)	実績と計画
18	常盤平浄水場受配電設備更新
20	小金浄水場完成
24	幸田配水場電気室耐震化
25	幸田配水場受配電設備更新
今後の計画	幸田配水池耐震補強、常盤平浄水場及び大金平浄水場改築

管路について

市営水道区域内に張り巡らされた管路は、太い幹の管から先端の枝状の管まで含めると、距離にして全部で200km以上あります。このうち基幹となる主要な管路の耐震化の状況は表-2のとおりです。

表-2 基幹管路の耐震化状況

年度(平成)	基幹管路延長(km)	耐震化延長(km)	耐震化率(%)
22	31.8	2.34	7.4
23	33.2	3.58	10.8
24	34.4	4.55	13.2

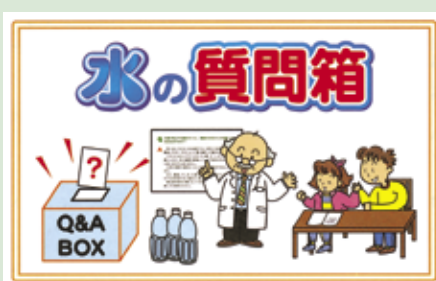
表-2のとおり基幹管路は、1割程度しか耐震化されていません。

今後は基幹管路以外の配水管も含め、計画的に古い管から新しい管に交換し、耐震化を進めていきます。

なお、平成26年度から平成28年度までは、毎年2km程度を耐震化する予定です。

Q. 屋上受水槽(給水塔)のある家に住んでいます。水道工事後水の出が安定しなくなり、トイレのパイプが壊れたり、風呂のシャワーが使いにくくなったり、洗剤がやりにくくなりました。修理をお願いしたいのですが。

A. 水道水は浄水場から一定の圧力で送水されており、受水槽に入っています。受水槽に注ぎ込まれた水は受水槽所有者の管理となり、水道管などの設備(受水槽、ポンプ、台所、風呂、トイレ等)も所有者が管理する責任があります。したがって、受水槽から先の設備は、所有者が責任を



持って修理する必要があります。くわしくは、松戸市指定の工事事業者にご相談下さい。連絡先は松戸市水道部ホームページをご覧ください。

Q. コップの底にピンク色のカビが付くのは、なぜですか。

A. 水道水は塩素で消毒されているため、水中にカビや細菌はありません。またピンク色のカビのようなものは霊菌(れいきん)という細菌で、空気中や人の体内にも多く存在しており、通常病原菌とはなりません。